



ヤング率のひずみ依存性パラメータの同定

FEM解析精度向上に資する材料パラメータを同定できます。

技術の特徴

- ヤング率のひずみ依存性パラメータを一般的な単軸引張試験で同定できます。
- DIC (Digital Image Correlation) 測定方法でも実施できます。

評価対象材の例

鉄鋼材料 および アルミニウム等の非鉄材料

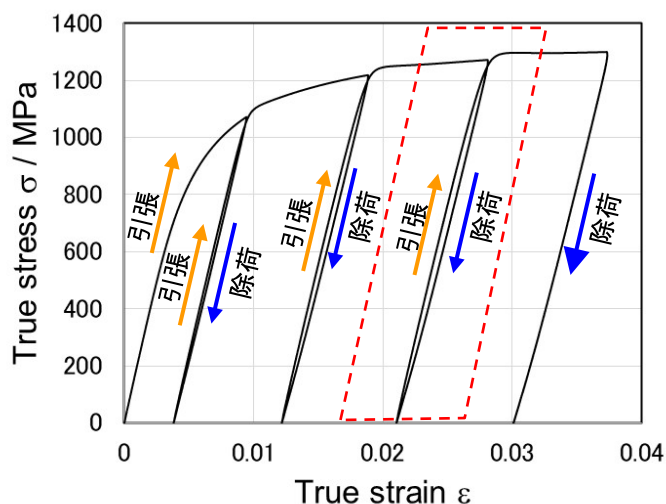
主な試験仕様

評価対象材の板厚: 0.7~3.0mm程度 (材質により応相談)、試験片: JIS5号相当、

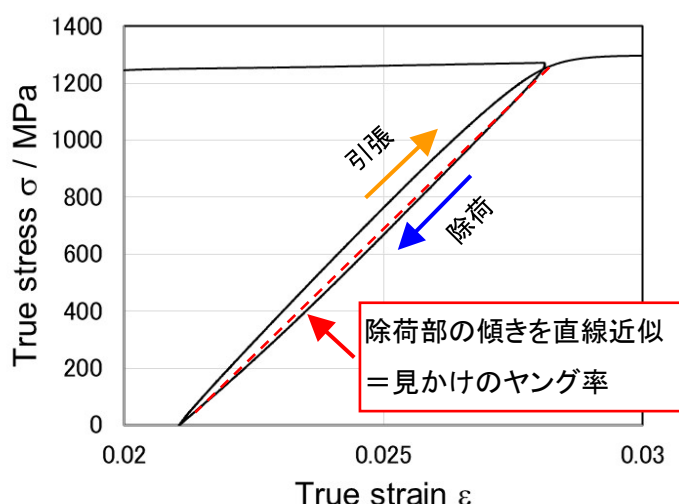
試験力: ~100kN、試験速度: 0.1~100mm/min、試験温度: 室温、伸び範囲: ~均一伸び

評価事例

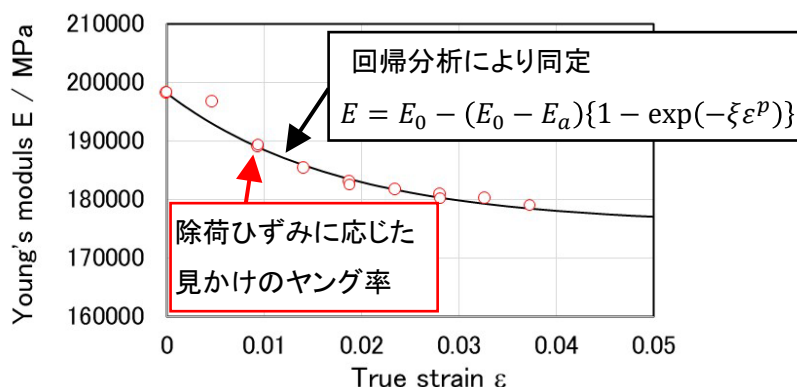
● 引張除荷試験による測定結果



● 見かけのヤング率の測定方法



● 測定結果ヤング率のひずみ依存性パラメータ同定



E	見かけのヤング率
E_0	母材のヤング率
E_a	見かけのヤング率の収束値
ξ	見かけのヤング率の収束速度係数



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

